夕刊
十一月二十日發行
日曜祭日翌日休刊

現代歌謠詩人の行くべき道と新分野 (1)

中山　輝

一

現代の歌謠は殆んどレコード歌謠氾濫に流されて本當の姿を沒しかけてゐると云つてよい。巷に、野に、山に、岸に我々の耳を襲ふものは、千篇一律の商品化したレコード歌謠であつて、それがラヂオ、レコード、トーキー、またステージ（本格的な民謠や小唄や極端に云へば、商品化した小曲か僅かにこのステージで餘喘を保つてゐるに過ぎぬ形だ）から、大衆へ奔流の如く殺到してやく。愛國のどの雜誌をみても、本格的な歌謠（僕の今使つてゐる歌謠の意味は街の唄とか巷の唄とかいふ狹義のものでなく民謠小唄小曲等附曲された又はさるべき廣義のものを指す）は影をひそめて殆んどレコード歌謠か、これを目さすものだ

元來レコードそのものは儲けんがための商品であつて、藝術品で勿論なく、藝術のため作られたものではない。從つて商品たるレコードに吹込まれて賣られる歌謠は、片面三分間とか云ふやうな制限の上ばかりでなく、如何にして一枚でも賣る事ができるかといふ目的の下に撰ばれたものであることは誰しも知つてゐるであらう。此爲にレコード歌謠は大衆に迎合すべく作られたものか、或は其目的に合致したものたらざるを得ない制限を受けてゐるのである。つまり、レコード歌謠が市場へ出るまでの事情を知つてゐるなら十人が十人共知つてゐる所である

レコード會社の文藝部の人々の作戰上の意向から生れてゐる。これは少しでもレコード歌謠が市場へ出るまでの事情を知つてゐるなら十人が十人共知つてゐる所である

潮聲硯滴抄帳

席題互選集

流星…木の實…
新米……

窓に見る流星長し尾根に入る　石城
朝の風木の實散らすよ　石壘
ビル街の空のせまきに星流る　積藻
尾をひきて流るゝ星を見て行てり　武門
流れ星はるかに灯る赤井嶽　流れ星はるかに灯る赤
木の實拾ふ背に木もれ日の暖く　夕月　金岡翠

武川教義先生 (一)

島田　忠夫

武川教義先生は、平第一小學校長たりき人格識見ともに一世に高く、後ち商業學校長に轉じ、多くの子弟を薫陶す・温和にして嚴格たり。後嚴にして情誼的たり先生逝きて幾星霜！追慕の情禁ずる能はず。

○河の上にゆるがず立てる巖かも靜やかにして高くゐましき
○人訓ふみ言はおほく告らねど心おそれて敬ひにけり
○これの世に逝のごとくゐましける先生逝きて幾とせならむ

童話……洪水の夜

長谷川　央

上

三日も大雨が降りつゞいて村の半分はもう床へ水がついてゐた。夕方堤から堤防が危いといふので村は大騒ぎであつた

黑濁りの川水は海のやうに廣がり、蕭々と物凄い音を立てゝ流れてゐた・村の堤防がまるで防波堤のやうに細く濁水の中に見えかくれし、濁水をかぶつて今にも切れさうに危險だつた

ちやん／／／／／／。半鐘が鳴り出した

さあ大變だ。少し高い平地にある精二の家なども今度は危いといふので、大事なものをまとめたり家を打壞したりしはじめた

『子供は危い』

といふので九つになつた精二と妹の光子は祖母さんに連れられて寺へ避難することになつた

『お祖母さんとお寺へ行つて泊めてもらふんですよ。いい子だからね』

光子は詰らなさうにぐづぐづ様子でしたが

『家が流れて終ふのだからね、お母ちやんは皆と大事なものを片づけてゐるの、いそがしいからね、いゝ子だ』

小さい光子も母の眞劍な顏つきに

『うん』

と、うなづいた・二人はお祖母さんに連れられて家の裏の土手を上つて行つた

『ごらん、あんなだよ。こゝは水の海、堤防は真中から割れてしまつた。見てゐるまでに段々と堤防がかけてなくなつて行つた。田も桑畑も似合はない・何があつても參る事はない。でもわたしやちよつと嬉しい氣がするんですがね。貴方にもお祖母さんと光子はお祖母さんに連れられて怖さうに圓妙寺の段々を上つて行つた

◇……◇

『お祖母さんが指す濁水の海、堤防は真中から割れてしまつた。見てゐるまだがさう心配するにはまだ早いといふのです。貴方に似合はない・何があつても參る事はない。でもわたしやちよつと嬉しい氣がするんですがね。貴方にもそんな人間らしい處がある

『うん』

と、お祖母さんに連れられて家段々を上つて行つた

◇……◇

『いいねね』

と、お祖母さんに連れられて怖さうに圓妙寺の段々を上つて行つた

◇……◇

夕月

金岡翠

茜の雲を
茜の空を
バルーンが下る
濃いかげおとし
濃いかげおとし
デパートくれる
風吹く空に
明るい窓に
くれてく秋陽
コバルト空に
冷い空に
冷く白い、夕月かゝる

訪鶯崖翁（其の一）

珠雲　小野務牛

多歳圖書資後生
甄陶忠愛續分明
由來事業本公益
努力祇當披赤誠

寄贈書目

△短歌精神　十二月號（會費月三十錢、東京市豐島區長崎町一ノ一九三六知歌精神詩房）

ツイの日〳〵

○鋪裝道路になつてからは、どしや降りの雨でないかぎり、ゴム長靴は殆んと用ひずともよくなつた

講談

黃金魔刀

(9)

高桑義生作
樋口悅也畫

夜光の土圭　(九)

『すつかりやられたやうですな、しかし、さうあわてる事も有ますまい。まだ海のものとも山のものもきまつたわけぢやなし、道はいくらでもある……』

と錦藏はいつた

『道がある？』

『あるでせう』

『どういふ道？　わしはそれが聞きたいのだ。どうしてもこゝ／／最後のどたん場には遠慮はいらぬ。それまでは矢でも鐵砲でももつて來い。われから進んで火水の中に飛び込むあの意氣、怖いものなんかない、世の中にやつてやれない事はない、あの意氣だそれでいけなかつたら、その時こそ惡運盡きたとあきらめる。島原屋東左衛門はさういふ男だ、御自慢ぢやありませんか。明年寄が何だ、地役人が何だ。奉行だつて、老中だつてどうにでもなる人間どもだ。さうぢやなかつたんですかね』

『ウム、だが……』

タヂ／／となつた。東左衛門にとつては箕部錦藏よほど苦手と思はれる。だがそれだけ役に立つ。やゆするやう錦藏の言葉は消えかけた火に薪を加へた樣に一脈の精氣が腹の底からムク／／と湧いて來る

『フ、、、、……だがはないでせう、それにきまつてゐるんですから』

『しかし敵手はよほどの白徒だ』

『そもや水鳥の羽音に驚く類ですね』

『が、取逃してしまつたのだ。どんな者かわからないね』

寬之助を猿にしてしまつた

『いゝやうにするさ』

『お嬢さんに似て居ますせ』

『お染に……さうかな。をかしな小僧だ』

東左衛門には、天にも地にもたつた一人の娘がある妻は、なかつた

『それで、先刻の小僧をあんな目に遭はしたんですね』

『よし、わかつた。少し胸がせいせいとして來た』

『ウム、憎かつた。餘計なことへ出てうせて、人違ひをさせ居つた、腹いせだ』

『ウフ、、……どつちにしたつて捕まりやアしませんさうです・押し切つてしまふ』

『こりやアかなはん。あの小僧牢破りだといふ事だな！』

『さうです。奴としてもうまい處へ落ちて來たもので禍ひかへつて福となつた形です。何處へ逃げるより。この屋敷の中は安心だ。ありやア役に立ちますせ。わたしや使ひ道をちやんと考へてゐる。とにかく一應助けて恩を着せて置く必要がありますね。貴方の御理解を得て、わたしや手飼の猿にしたい。よろしいでせうね』

寬之助を猿にしてしまつた

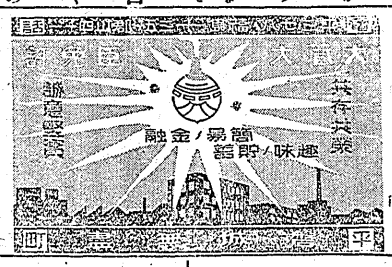
『いゝやうにするさ』

『お嬢さんに似て居ますせ』

『お染に……さうかな。をかしな小僧だ』

東左衛門には、天にも地にもたつた一人の娘がある妻は、なかつた

廣告



新田町
榮ちやんの
しろうど料理
天下一品不味い
榮ちやんの
おでん

結核に！
ホシ
アンチツベルケン
結核恐るゝに足らず!!
「不治の病」とは一種の迷妄——
1.50
1.50
3.00
5.00

結核豫防週間
肺結核は年々增加の傾向にあり、結核のために死亡する者は年々十二萬と稱せられ、また死亡までには至らないが、仕事も出來ずブラ／／して廢人同樣の生活に甘んじて居る人々を含ずると實に數百萬乃至百五十萬人に上る推定である。當局は毎年結核の撲滅と豫防の徹底と民衆の喚起を期す事に努め、本年も四月廿七日より一週間を結核豫防週間として全國的に於られてゐるがこの豫防週間を含人が効果あらしめなければならぬ。

肺及び呼吸器疾患
肺病醫學の根本に先づ必ず治る、「肺病は不治の病」とは一種の迷妄に過ぎぬことが、今日物になつたのであるからして治して見せると云ふ確固たる信念を持つこと卽ち肺病の信念を固く持つこと、胃腸の健全をはかり營養物の消化吸收を良くし以て病氣に對する抵抗力を養ふこと、日光浴をすること、日光中の紫外線を最も治療的効果たらしめ、以て之が結核菌を殺し及身體の新陳代謝を能くした上に、これに信賴すべき藥劑をあやまる迷はずに、此の藥なら必ず治ると云ふ信念を以つて飲用すべき藥であります。

ホシアンチツベルケン
に本社が大なる自信と勝りとを持つて居る有名藥の一つであつて結核菌に對する効能と、同時に咳を鎭める効と、輕度の熱を下げる作用とを兼有して居る藥であります。

効能は肺結核、脈尖カタル、肺膜炎、氣管支カタル、慢性氣管枝カタル、に能く効く偽薬なる治療藥であり、其他咳を鎭め藥を去り喘息にも奏効藥であります。

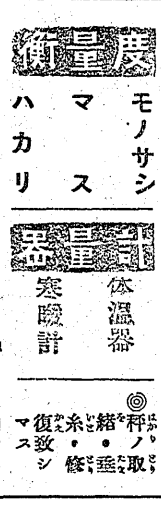
肺結核の疑ある人よ！
持つてゐなく、ホシアンチツベルケンに來たれ！

「健康の秘訣」と題する胸部疾患に關する小冊子あり、是非御一讀を乞ふ。ヲユーンストアに無料で頒ちます。本社發賣部宛御申込られ度存じます。

全國ホシチエーンストアにあり
クスリは
ホシ

東京・星製藥株式會社

ホシエチスンアトスンエチ一平支部
ホシ藥舗
平町三丁目
電話四二九



度量衡
電話四〇番
關内商會

開拓販賣員募集
星本社の發展にともなひ星製品專門の開拓販賣員を左の條件にて募集致します
一、年齡滿二十歲以上たること
二、身體健康にて正直なる者
尙兩方とも詳細に亘る條件は來店の上御相談御待ち申上げます
御相談御待ち申上げます。面會日御知せ致します。

店員募集
弊店に於て店員を左記條件に依り二名募集致します
一、年齡滿十三歲より十八歲まで
二、身體强固にして勞働に耐へるもの
三、なるべく農村出身を希望致します
履歷書は自筆にて前もつて御送付願ひます。

贈答物に
鰹魚節
御値段ハ御相談ノ上如何程にても御自由です。
日華生命保險株式會社平代理店
宍戸屋商店
平町四丁目
電話（鹽干部）二一五番
（鮮魚部）四〇七番

隣接村合併の交渉

愈々本格に乘り出す

最初の決定は平窪か

平町では一昨十八日の飯野村を皮切りに隣接五ヶ村合併交渉の觸手を延ばし出した、何れも戸數割賦課額の差異其他の利害關係もある處から即答を得ず昨十九日の平窪との交渉にも『今月中急施村會を開いた上是非を決定する』との言質を得て一たん引上げたが兩村はさきの交渉以來議意をほのめかしてゐるものと見られ平窪村の如きは既報の如く村長自身が大乘氣更に同村は現在小學校並に役場の改築等當面の事業が横たはつて居り戸數割の差額も大してない處から觀て五ヶ村中合併の最安易村と云はれてゐる

伸びる觸手

五等各十俵

計三十七俵で相場も前回に比し大差ないものと見られてゐる

平商磐中 **教練査閲**

磐城中學では來二十五日、平商校では二十六日、本年度教練査閲を執行官歩兵第二十九聯隊長佐伯文郎氏により執行

新任河合本縣土木課長 **郡下初視察**

明廿一日より三日間

新任の河合本縣土木課長は明二十一日原町より來郡左記豫定で視察の上二十三日石川へ向け出發すると

二才一日—四倉着、四倉港 午後三時半—仁井田川、鎌田橋、平鋪裝工事 平泊 二十二日—平土木監督所、夏井川事務所、新川、六十枚橋、豊間村江名町、小名濱町、藤原川事務所、植田町、小名濱